

Quality workshop 2006

品質研究会テーマ

みえる化（可視化）で強い組織を作る

” あなたの組織はみえていますか ”

参加のお勧め

企業を取り巻く環境は、要求が多岐にわたりかつ複雑に高度化され色々なレベルでの管理や要求の把握が分かり難くなっています。

「みえる」こと。それは企業活動の根源的な競争力であり、生命力であると思われます。

問題や課題がみえて、しくみや解決の方法が見えてこそ企業の競争力を高め、組織の資源の効率を高めることになります。

この研究会では広島工業大学 久保田洋志教授と広島大学大学院 井上善海教授のアドバイスを受けながら「みえる化」の整理・体系化及び各社の「みえる化」の事例研究を通して「みえる化」の本質、ポイントを学び参加各社の問題・課題解決のヒントを掴んで頂ければと計画しておりますので、多数のご参加をいただきますよう、ご案内申し上げます。

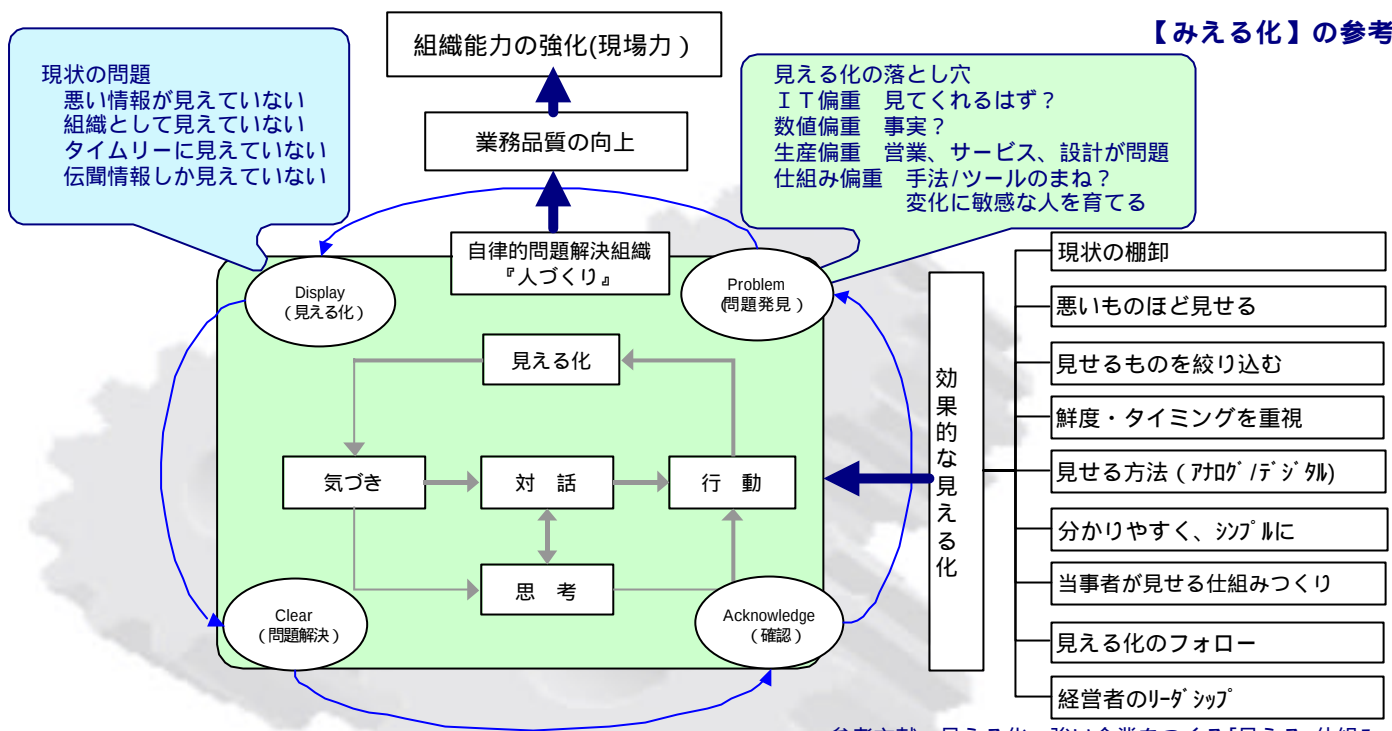
主催 中国地区品質経営協会

■ 品質研究会予定

研究会は毎月1回で6回の開催予定です、参加メンバーからの発表及び討議を中心に、コーディネータの先生から指導、アドバイス、講評を受けて研究会を進めて行きます。

回	開催日時		テーマ	コーディネーター
1	2006/10/06	14:00 ～ 17:00	”みえる化”について あるべき姿の方向付け ・関係資料のまとめ	広島工業大学教授 工学博士、デミング賞委員 久保田教授 広島大学大学院教授 商学博士 井上教授
2	2006/11/10	14:00 ～ 17:00	”問題のみえる化” ”状況のみえる化” 各社の考え方の発表/討論	広島工業大学教授 工学博士、デミング賞委員 久保田教授
3	2006/12/15	14:00 ～ 17:00	”顧客のみえる化” 各社の考え方の発表/討論	広島大学大学院教授 商学博士 井上教授
4	2007/01/19	14:00 ～ 17:00	”知恵のみえる化” 各社の考え方の発表/討論	広島工業大学教授 工学博士、デミング賞委員 久保田教授
5	2007/02/16	14:00 ～ 17:00	”プロセス（ISO）のみえる化” 講義/討論/まとめ	神奈川大学講師 品質システム主任審査員 高橋 靖治
6	2007/03/16	14:00 ～ 17:00	”みえる化” 討論/まとめ	広島工業大学教授 工学博士、デミング賞委員 久保田教授 広島大学大学院教授 商学博士 井上教授

第1回の開催日以外の日時はおよその予定で、1回目の会合で決定します



参考文献：見える化 強い企業をつくる「見える」仕組み
東洋経済新報社 遠藤 功著

問題の見える化	異常の見える化	住宅機器メーカA社 不良在庫の見える化 不良在庫でピラミッド
		自動車販売会社B者 垂れ流し情報の見える化
		豊精密工業 台帳の見える化 数百冊の固定資産台帳の虫干し
		ワタミ 店頭品質の見える化 お客様のアンケートをそのまま(生の声)会議でチェック
	ギャップの見える化	機械メーカC社 「目で見る管理」で現場力強化 生産実績と計画を目でみる管理 トヨタ 目で見る進捗管理
状況の見える化	シグナルの見える化	中堅精密機器メーカD社 カムアップ管理 大手化学メーカE社 ヒヤリハットの見える化
		パナソニック 収支日計表による日次収支の見える化 トヨタ 原価の見える化 トヨタ 星取表によるスキルの見える化
	効果の見える化	キャノン 現場改善記録による効果の見える化 中堅運送会社F社 「ヒヤリハットの見える化」
		中堅電機メーカG社 5S運動で見える化 トヨタ 作業標準の見える化
	ステータスの見える化	イズミ 「全店情報の見える化」 エプソン 調達改革における「見える化」 大手部品メーカ・H社 「技術の見える化」 大手電機メーカ・I社 「情報化された業務」 シマノ 「キャラバン隊」による「市場の見える化」
	顧客の声見える化	ホンダクリオ新神奈川 「お客様アンケートの見える化」 三井住友海上火災保険 「顧客満足度の見える化」 夷隅ゴルフクラブ 「お客様の声の見える化」 情報機器メーカ・J社 「顧客の声」の直接ヒアリング
		デル 「顧客にとっての見える化」 プレミアページによる重要顧客へ生産情報開示 病院 「患者の声」の「回答の見える化」
	顧客にとっての見える化	松下電工 ベテランの「ノウハウの見える化」 大手機械メーカ・K社 技術者の「思考回路の見える化」 大林組 文書活用における「ストーリーの見える化」
		トヨタ 「グローバルナレッジ・センター」活動 大手設備機器メーカ・L社 「失注理由の見える化」
知恵の見える化	経験の見える化	JR東日本 「事故の歴史の見える化」 事故歴史展示館を開設 菱食 「数値」にもとづく経営 コックピット経営：有視界飛行から計器飛行 中堅エレクトロニクスメーカ・M社 「KPIの見える化」
	経営の見える化	

■ 参加要領

【参加対象】 経営者 / 管理者 / スタッフ

【定 員】 20名程度

【参 加 費】 会 員 - - 全テーマ参加 10,000円/人 1テーマ 3,000円/人
非会員 - - 全テーマ参加 15,000円/人 1テーマ 5,000円/人

【申込締切日】 2006年 9月25日 (月)

【申込方法】 申込用紙に必要事項を記入の上、郵送、FAXまたは
Eメールでお願いします。

----- キリトリ -----

品質研究会2006 参加申込書

お申込先： 中国地区品質経営協会行

TEL 082-532-6844 FAX 082-532-6845

〒733-0011 広島市西区横川町3丁目5番9号(世良ビル404号)

E-Mail qmac@a1.mbn.or.jp

URL <http://qmac.jp>

会社名		お申込責任者： TEL： Eメール：	
住所(〒)			
参加テーマ	参 加 者 名	所 属・役 職	
全・1・2・3・4・5・6			
全・1・2・3・4・5・6			
全・1・2・3・4・5・6			
全・1・2・3・4・5・6			
全・1・2・3・4・5・6			
全・1・2・3・4・5・6			
参加者 (計 名)	受付確認連絡 必要 ・ 不要		
参加費 (計 円)	請求書発行 必要 ・ 不要		

ご記入頂いた企業・組織及び個人情報、参加申込受付処理並びに当協会からのセミナーや行事のご案内のために使用します。(講師用、受付用及び参加者用に配布する場合があります)